



南アジアと東南アジアの 交差点に広がるチン族の世界

12月19日
開催！

ダンモー？（チン語で「元気ですか？」という意味）ミャンマー、インド、バングラデシュの国境地帯には、標高2,000メートル級の険しい山々が連なっています。かつて、第二次世界大戦のインパール作戦で多くの日本兵が命を落としたこの地には、チン族と呼ばれる少数民族が暮らしており、歴史の激動を背負いながら、独自の文化を育んできました。本講演では、チン族が持つ多様な言語と現在の生活様式に焦点を当て、その魅力を余すところなく紹介します！

大塚 行誠（大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 准教授）

専門は記述言語学。ミャンマーやその周辺地域をフィールドに、クキ・チン系諸語の調査と研究を行っている。



会場は大阪大学
箕面キャンパス
です！

【日時】2024年12月19日（木）19:00-20:00

【場所】大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10 またはオンライン

【お申込】下記URLまたは右記QRコードから参加登録。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_mf3625oQsmgEYEUrxt69w

登録時に受信したメールに記載のURLからご参加ください。
※対面参加はお申込み不要です。電話等では受付を行っていません。

【お問合せ】大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

【参加費】無料

マンスリー 多文化サロン



👉 登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター